

iQubeは10名まで無料で使えるクラウド型グループウェアです。
社内ノウハウの蓄積に特化した15機能を実装。
iQube上に社内ノウハウをストックしていくことによって、
情報が属人化しない働きやすい組織作りを促進します。
直感的に使えるユーザーインターフェースや社内情報ストックに関しての
機能で高い評価を得ており、2011,2012年には
日経コンピュータ主催のクラウドランキングで2年連続ベストサービス賞を受賞し、
現在では9,000社以上の企業にご導入いただいております。

3つのメリット

1. 適切な情報共有と ブラッシュアップが可能

組織内で情報を共有する際に各グループやユーザごとに開示先を制限したいという場合に、無料グループウェアでは対応できない場合があります。
iQubeではグループごとに文書を共有することができ、グループによって文書が閲覧可能なユーザーを設定できるので、適切な情報を必要な人にのみ共有することができます。
文書上の情報を常に最新の物に書き換えていくことも可能です。
例えば、経理部の共有すべき情報をiQube上に蓄積し、さらにユーザ同士でコメントをすることで情報のブラッシュアップが可能です。
その他にも営業日報や社内報としても利用できます。

2. ノウハウを蓄積 共有する文化が社内に定着する

個人や組織のタスク管理やレポートなど利用する機能が多岐に渡るケースが多くあります。しかし情報が散在して管理しにくくなり、あまり使われなくなることも。iQubeではスケジュールとレポートやToDoリストとの連携が可能です。そのためプロジェクトの進捗をスケジュール上で一括管理することができます。複数機能をスケジュール上で完結させることでグループウェアの利用を促進させることにもつながります。

3. いつでもどこでも 最新情報を共有できる

会社内にある文書や情報を社外から参照できない、稟議書の決済スピードが遅いなど情報へのアクセシビリティが問題になることが多くあります。iQubeではスマートフォン用画面を用意し、社外からの利用にも適しています。またレポートや社内Wiki上で顧客情報などを管理することでいつでもそうした情報へアクセスしやすくなり、例えば外回りの多い営業部内の効率を上げることもできます。

アプリケーションレベルでのセキュリティ対策

iQubeでは社外への情報漏洩対策はもちろんのこと、社内での情報統制にも配慮しています。

アプリケーションについて

・ログイン認証

IDとパスワードによるユーザー認証を
SSL暗号化通信を使用して行うため、漏洩の心配がありません。

・暗号化通信

全ページへのアクセスにSSL暗号化通信を採用します。

・ユーザーとコンテンツの管理

権限設定、開示制限により、細かな情報管理が可能です。

・IPアドレスによる接続制限

接続可能なIPアドレスを制限することができます。

サーバー運用・管理上のセキュリティー対策

Qubeのサービスは、各種防犯・災害対策が完備された堅牢な施設にて運用されています。

サーバー運用・管理について

・監視

iQubeのサービスは、24時間監視しております。

・バックアップ

ディスクへバックアップし、二次的な保護を提供します。

ネットワークレベルでのセキュリティ対策

ネットワークについて

・ファイアウォールの設置

監視されていないポートからの攻撃を防止しています。

・ネットワーク機器の冗長化

複数の上位ネットワークとの接続等で、回線障害を防止しています。

プラン別料金

	スタンダードプラン	プレミアムプラン
年間契約	366円	500円
月間契約	400円	700円
ストレージ	追加5GBごとに	1000円(税込)(ID数に関わらず一律)

よくあるご質問

Q 初期費用はいくらですか。

A 初期費用は不要です。
導入支援やサポート、セキュリティーオプションも無償でご提供しています。

Q 何IDから申し込めますか。

A 5IDが最少申込み数です。ご利用は1名でも可能です。
契約期間中にIDを追加することも可能です。
利用開始月の前月末までにご連絡ください。5ID毎の追加となります。
例) 現在50ID利用で53IDに増やす場合、5ID追加で55IDに変更

Q 契約後、利用開始までどれくらいの時間がかかりますか。

A. 即日(1営業日以内)にアカウントをご用意いたします。
初期設定に関しても、サービスで代行しております。